



霞ヶ浦を水源とする浄水場では、水質基準の改正への対応や原水水質の変化により浄水処理費用が年々上昇しています。このため平成26年～27年にかけて、効率的・安定的処理が期待できる2つの新しい浄水処理技術【帯磁性イオン交換樹脂処理・促進酸化処理】を実用化するための実証実験を行い、その有効性を確認しました。国内初となるこの技術を広く水道事業者や企業各社、関係団体の皆様に発信するため、シンポジウムを開催いたします。

パネルディスカッションでは、「新しい浄水処理技術の持続的な運転管理に向けて」をテーマに、その課題や今後の方策などを水道に深く関わっているパネリストの方々に議論していただきます。

第2回浄水処理技術シンポジウム

- 茨城発 溶解性有機物・かび臭物質の新しい除去技術の取り組み -

2016年11月14日(月)午後1時から(開場12時)

先着200名

事前の申し込みが必要です

参加費無料

会場

東京大学浅野キャンパス
武田ホール(武田先端知ビル5階)
東京都文京区弥生2-11-6



最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸ノ内線)	徒歩15分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩15分
根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩5分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩10分

申込み・問合せ先

茨城県企業局 茨城県水戸市笠原町978番6
TEL 029-301-4974 E-mail: komu1@pref.ibaraki.lg.jp
申込書に必要事項を記載のうえ、E-mailでお申し込み下さい。
申込書は当局HPでダウンロード可能です。

<http://www.pref.ibaraki.jp/kigyuu/qcms/news/20160930/index.html>

申込期限: 平成28年11月4日(金) 定員になり次第締め切ります。

プログラム

13:00~13:05	開会・あいさつ 【茨城県公営企業管理者企業局長 中島敏之】 【司会: 東京大学大学院水環境制御研究センター教授 古米弘明】
13:05~13:15	新しい浄水処理技術の導入経緯について 【茨城県企業局水質管理センター長 伊藤睦雄】
13:15~14:15	研究成果発表 霞ヶ浦を水源とする新しい浄水処理手法の実証実験 茨城県企業局
14:15~14:45	企業発表 帯磁性イオン交換樹脂処理の海外導入事例 前澤工業(株) オゾン・促進酸化処理の海外導入事例 メタウォーター(株)
14:45~	休憩
15:00~16:50	パネルディスカッション 「新しい浄水処理技術の持続的な運転管理に向けて」 座長: 東京大学大学院水環境制御研究センター教授 古米弘明 パネリスト: ・国立保健医療科学院生活環境研究部 上席主任研究官 伊藤雅喜 ・(株)神鋼環境ソリューション水環境技術本部 シニアエキスパート 石丸 豊 ・東京都水道局水質センター 企画調査課長 高橋和彦 ・元茨城県企業局実証実験検討委員会委員長 (現鹿行水道事務所長) 高田浩幸
16:50~17:00	閉会・あいさつ 「東京大学大学院水環境制御研究センター長 森口祐一」
17:00~18:00	意見交換会 別途参加費要 , 申込先着50名

意見交換会は当日会費として1,000円を受付時に現金でお支払いください。
つり銭のないようお願いいたします。